

会 議 名	杉並区立杉並第一小学校併設1施設移転改築基本設計に係る近隣等関係者説明会
日 時	令和7年11月29日(土)10:30~12:00
場 所	杉並第一小学校体育館
出 席 者 (事務局)	学校整備・支援担当部長：高山 学校整備課長：安川 施設整備担当課長：花岡 事業調整担当課長：鈴木 事業調整担当課長：中谷 防災課長代理：岡本 学童クラブ整備担当課長代理：西山 株式会社日総建：櫻井、望月
参 加 者	43名
次 第	① 開会の案内 ② 開会の挨拶 ③ 説明理事者紹介 ④ 説明資料の説明 ⑤ 質疑応答 ⑥ 閉会
資 料	・次第 ・席次表 ・杉並区まちづくり条例に基づく杉並第一小学校の改築にかかる近隣関係住民説明会資料

主な質問と回答など		
1	質 問	・騒音についての受忍限度は努力目標、義務どちらですか。
	回 答	・特定の音がこの数値に達してはいけないという義務です。
2	質 問	・大階段について、ある教育機関の同様の階段で転落事故が相次ぎ、改修しています。そのような危険性があるというのを認識されていますか。
	回 答	・ご指摘いただいた段差の部分については、今後、実施設計の中で、運用方法等、詳細をヒアリングしていきながら、安全な形で造るようにしていきたいと思えます。
3	質 問	・設計に当たって、現場の先生方のご意見はどのように吸い上げられたのですか。 ・地下の利用ということを考慮していないのですか。 ・屋上プールを設置するにあたって可動式屋根の設置を考えなかったのですか。 ・セキュリティの面で、全ての施錠が確認できるような仕組みを考えているのですか。
	回 答	・先生方へのアンケートなどを実施して、ご意見を聞いております。 ・地下利用は考慮しましたが、工期と費用、地下水による工事難易度の上昇、周辺地域への影響などを考えて、今回の計画では採用しませんでした。 ・稼働日数と経費の関係から杉一小についてはプールに屋根はつけないということです。 ・門扉に電気錠、モニターを設置し、遠隔で開錠ができるような装置も造る予定です。

4	質問	・避難するのは基本的に2階の体育館で、お体の不自由な方は1階という形ですか。
	回答	・体育館を避難場所として、お体に不自由がある方、要介護者の方については、1階の多目的室などを避難場所として想定しております。
5	質問	・なぜ3階に更衣室があつてどのような場合にお使いになる予定なのですか。
	回答	・2階に体育館と連携する諸室を限られたスペースで配置した結果、児童が使用する更衣室は普通教室がある2階から4階の中間の3階に設けました。
6	質問	・軟弱地盤、土壌汚染、低地による浸水などをこの会の話から外しているのはなぜか。別途、住民に対して説明する機会を設けていただく予定なのか。
	回答	<p>・地盤関係は、今回病院の跡地に建てるということで、地盤調査は今月からやっと着手ができておりまして、結果はまだ出ておりません。</p> <p>・土壌汚染は病院のほうで指定調査機関が調査を行っており、速報として、汚染物質は基準値以下、もしくは検出せずという状況です。今後、病院が東京都に提出する報告書やホームページでの公表内容をしっかり確認していきたいと考えております。</p> <p>・浸水対策としては、校舎の1階レベルを水害ハザードマップの浸水レベル以上の高さの位置に設けて基本的に校舎中に水が入ってこないような計画としております。また、敷地内でなるべく雨水を処理して、地域の水害を軽減するような計画としております。</p> <p>・基礎の部分は今後設計をしますので、状況を踏まえて、また改めて地域の方々にもお知らせはしていきたいと考えております。</p>
8	質問	・今、病院からは、地下構造物を残置したまま杉並区に引き渡したいという要望が出て、杉並区と交渉中と伺っています。状況と今後の見通しについて、ご説明ください。
	回答	・病院から、新杉一小的の建設に支障がない地下構造物等について存置をしたいという申入れと5か月程度病院の解体工期を延期したいという申入れがございました。現在の状況といたしましては、病院とまだ協議中の段階で、我々としては一刻も早く結論を出すとともに、もともと全撤去ということを申し伝えておりますので、それに向けて取り組んでいるという状況です。
9	質問	・病院が非常に強気に出て、通常より危険物を含む地下構造物を撤去しないで引き渡すと主張している状況ですが、今後杉並区としてはどのように対応していくつもりですか。
	回答	・現在協議中でございますので、今後こういった形で解決を図っていくかということについては、病院さんともしっかりとお話をしながら方向性を出していきたいと思っております。
10	質問	・病院が粗い調査をして、安全でしたと言っているのですが、区が主体性を持って土壌汚染調査や住民の安全を確保するような措置を取るつもりがないのですか。
	回答	・現時点では速報値が示された段階で、詳細が確認できておりません。今後、病院が東京都に提出する報告書やホームページでの公表内容をしっかり確認していきたいと考えております。
11	質問	・音を防ぐため、例えば高木を密に配置すると、逆に環境問題が出てしまうのではないかと思います。具体的にどのような樹木の配置を想定されているのですか。

	回答	・密に植えてしまうとほかの問題が起きてきたりもするので、その辺りを総合的に考えながら、常緑樹と落葉樹を、うまくバランスを見ながら樹種を決めたいと考えております。
12	意見	・校庭の校舎側から一番遠いところに屋外倉庫とありますが、校舎近くにあると準備しやすいと思います。校庭が見える必要はあるが、場所的に配慮できないかと思いました。
13	質問	・敷地境界で騒音が基準以下ということですが、どの位置で測定するのですか。 ・施工不良などによって、受忍限度を超えてしまう場合、運用で受忍限度以下にするのですか。多少考えて、これ以上考えられないから我慢してということにはならないですか。 ・いずれにしても音は基準以下になって、基準以上の騒音は誰が判断するのですか。 ・校庭開放で、騒音が基準以上の場合にはどこに問い合わせればよいのですか。
	回答	・騒音発生源の一番近いところの高さで測った数値で検討しております。 ・最初にハード面でなるべく音が外に漏れないように設計します。運用面についても多少考える必要があることは認識しています。これ以上考えられないので我慢してくださいということにはなりません。 ・この数値が一瞬出ただけでということにはならないです。区の担当部署が判断します。 ・学校でも教育委員会でも、言っていただければしっかり指導していきたいと思います。
14	質問	・昨今の物価上昇とこの工期の中で、経費増などの点はどう考えているのですか。 ・この学校建設に当たっての全体費用はどうなっていますか。 ・日総建さんへの費用経費が増えた場合の予算措置はどうするのですか。 ・年度の予算の中では、この建設計画というのはどう位置づけられているのでしょうか。
	回答	・経費を出していくのはこれからになります。年率でもかなりのペースで上がっていますが、必要な予算措置をしていくという考え方です。 ・毎年数十億円規模の学校建設費が必要になっている状況です。全くの概算ですけれども、60、70、80億とか、そういったレベル感です。 ・必要な予算措置をしていくという考え方です。 ・発注するときに全体の幾らで入札をかけるという形になります。それぞれの年度でしっかり出来高をその都度お支払いしていく、そんな計画になろうかと思っています。
15	質問	・学校が新しく建って、地形が若干変わることによって、影響もあろうかと思えます。そういった周辺地域の水害対策についてどのようにお考えなのかお知らせください。
	回答	・現状、周辺の道路の整備は過渡的な状況でもあることから、十分な排水設備が備わっているかどうか疑問もあるかと思いますが、いずれにしても、道路整備をこの後も順次行ってまいりますので、その中で排水の状況、容量については、下水道局とも相談しながら、しっかり整備していきたいと考えております。
16	質問	・第一小学校の校庭を1メートル下げて、なおかつ校庭の下に、周りの近隣の住宅を守る貯水池、そういうのを造ってほしいです。
	回答	・学校のグラウンドについて、学校のグラウンドとしても使っていかなければいけないということで、今のような形でやらせていただきたいと考えております。
17	意見	・水抜きや水をためるような施設をしっかりとやっていただきたいです。騒音、振動、水害などみんなが我慢しているということを頭に入れてやっていただきたいです。

18	質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の小学校で、平常時やイベントの際に、音圧測定で何デシベル出ているのですか。</li> <li>・人工芝について、長期的な教育効果や環境負荷を含めて、総合的に検討したのですか。</li> <li>・この小学校は25%から50%の省エネをどう実現するのですか。同じ敷地内で25%から50%の創エネをする設計についても教えてください。</li> <li>・北側の部分に壁面緑化とありますが、そこは何メートルの擁壁を造るのですか。</li> </ul>
	回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の小学校での音の測定は取っていません。</li> <li>・土のグラウンド、改良土の様々な舗装、天然芝などと比較の上で、人工芝の方向性で考えております。</li> <li>・標準的エネルギー消費から50%以上削減ということで、「Z E B R e a d y」という規格を目指して設計を進めております。また屋上に太陽光発電を造り、創エネにも努めていく計画です。</li> <li>・なるべく校庭の勾配等を工夫して、擁壁のようなものが高く出ないように工夫しております。また、壁面緑化や緑地を段状に構成するなどして、歩道側、道路側に圧迫感のあるような壁が出ないような形を検討しております。</li> </ul>
19	質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工芝のマイクロプラスチック問題、清掃方法、初期費用、耐用年数、定期的なメンテナンス費用、交換コストについて教えてください。</li> </ul>
	回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流出するゴムチップを敷いていないノンフィルタイプの人工芝を今回採用で検討しております。芝については、高耐久で切れにくいもので、万一切れた場合に排水溝で捕捉できるような機構を設けることで、流れていかないような形を計画しております。</li> <li>・コストについて概算ですが、初期費用で人工芝のレベルや商品差によって、普通のクレイ舗装に比べて大体2倍から5倍ということで把握しています。改修コストについては2倍程度、耐用年数をメーカーは10年としています。20年程度は問題なく使えるというのをほかの区の区立施設でも実証、実感しているところです。</li> </ul>